パースチェッカー 物件データダウンロード



【パースチェッカー物件データダウンロード手順】



物件データ内の伏図、CG全体パース図、CG部分パース図を 閲覧します。 物 件データダウンロード

♦ 物件一覧を使用して、クラウドサーバーから物件データをダウンロードします。



① 「クラウドパースチェッカー」のアイコンをダブルクリックします。

物件番号 工事名称 更新日時 有効期限 NE-XF15-1000 非住宅体育館モデル 2020/12/25 10:43 2022/03/31 NE-XF15-2000 8角形ドームモデル 2020/12/25 10:44 2022/03/31 NE-XF15-3000 円形ドームモデル 2020/12/25 14:22 2022/03/31 NE-XF15-5000 XF15 非住宅サンプル物件 弾原(S) 弾原(S) 2020/12/25 15:00 2020/12/36	肖·Iß余(D)
NE-XF15-1000 非住宅体育館モデル NE-XF15-2000 8角形ドームモデル NE-XF15-3000 円形ドームモデル NE-XF15-5000 XF15 非住宅サンプル物件 1000000000000000000000000000000000000	
NE-XF15-2000 8角形ドームモデル NE-XF15-3000 円形ドームモデル NE-XF15-5000 XF15 非住宅サンプル物件 削除(R) 単(R) 単(R)	
NE-XF15-3000 円形ドームモデル NE-XF15-5000 XF15 非住宅サンプル物件 削除(R) 2020/12/25 15:00 2020/12/30	
NE-XF15-5000 XF15 非住宅サンプル物件 削除(R) 2020/12/05 15:00 2020/12/30	
The star	
9770-F(D)	ダウンロード(L)

② 「クラウドパースチェッカー」の画 面 が表 示されます。

現在ご使用中のクラウドパースチェッカーのバージョンが確認できます。

- ③「XF15」のタブを選択し、「ダウンロード」をクリックします。
 - ※ マウスの右クリックからでも「選択」「削除」「ダウンロード」を選択できます。



「ダウンロード」をクリックした際に、ご使用中のクラウドパースチェッカーより新しいプログラムが当社ホ ームページにアップされている場合、「クラウドパースチェッカー 更新プログラム確認」の画面が表示 されます。

物 件データダウンロード



<更新する>

当社ホームページのトップページが開きます。

クラウドパースチェッカーのページで、「クラウドパースチェッカー 無料 ダウンロード」ボタンよりクラウドパースチェッカーシステムのインストールをお願いします。

<更 新しない>

更新しない場合は、「物件データダウンロード」の画面が表示されます。

物件のダウンロードへ進みます。

「次回更新まで、このメッセージを表示しない。」にチェックをつけると、次回新しいプログラムが当社ホームページにアップされるまで、確認画面は表示されません。

🐴 プログラム更新履歴 (202012A)	×
■ Ver 202012A XSTAR ・関連データメニューおよびツールバーボタンを追加しました。(Ver22より対応) 伏図などの帳票データが一緒にアップロードされていれば、関連データボタン より帳票を確認できるようになりました。	^
XF24 ・関連データメニューおよびシールバーボタンを追加しました。 伏図などの帳票データが一緒にアップロードされていれば、関連データボタン より帳票を確認できるようになりました。	
XF15 ・関連データメニューおよびツールバーボタンを追加しました。 伏図などの帳票データが一緒こアップロードされていれば、関連データボタン より帳票を確認できるようになりました。	
■ Ver 202009A XSTAR ・断面編集モードで断面図が確認できるようになりました。 ・断面編集モードで範囲指定リアル加工バースができるようになりました。	
XF24 ・ユニット編集モードでユニット図が確認できるようになりました。 ・断面編集モードが断面図が確認できるようになりました。 ・ユニット編集モード・断面編集モードで範囲指定リアル加工パースが できるトラになりました。	~
開じる	

④ 「更新履歴」をクリックすると、「プログラム更新履歴(バージョン番号)」の画面が表示されます。 クラウドパースチェッカープログラムの更新内容が確認できます。

物件データダウンロード

🔮 クラウドパースチェッカー (202012A)				×
XSTAR XF24 XF15			2)
物件番号 工事名称		更新日時	有効期限 3	肖/ƙ(D)
NE-XF15-1000 非住宅体育館モデ	N	2020/12/25 10:43	2022/03/31	
NE-XF15-2000 8角形ドームモデル	,	2020/12/25 10:44	2022/03/31	
NE-XF15-3000 円形ドームモデル		2020/12/25 14:22	2022/03/31	
NE-XF15-5000 XF15 非住宅サンプ	^プ ル物件	2020/12/05 15:00	2020/12/30	
	削除確認 ② 物件 "NE-XF15-5000" を削除してもよろしいです	b ¹ ?		
	(#U)(X)	NŽ (N)		更新履歴(H)
				閉じる(X)

- 1 有効期限が切れた物件データは、赤色文字で表示されます。
- ② 既にダウンロードした物件データを再度、クラウドパースチェッカーで開く場合は、物件を選択し、 「選択」をクリックします。
- ③ 物件データが不要な場合は、物件を選択し、「削除」をクリックします。
 ※ CtrlキーやShift+で複数物件を選択して、削除できます。
- ④ ③で「削除」をクリックすると、「削除確認」の画面が表示されます。
 「はい」をクリックし、物件を削除します。
- 5 「閉じる」をクリックすると、「物件選択」が終了します。

物件データダウンロード



- 「ダウンロード」をクリックすると、「物件データダウンロード」の画面が表示されます。
 物件URL、パスワードを入力します。
 - ※ 物件 U R L、パスワードは、XF15 C A Dを使用されているプレカット工場様等が物件データ をクラウドサーバーへアップロードした時に表示されます。
- 2 「ダウンロード」をクリックします。

物 件データダウンロード



クラウドパースチェッカーが起動します。
 ダウンロードした物件データの伏図が表示されます。

をクリックすると、構造パースが起動します。
 構造パース起動時に「RendWin4 は動作を停止しました」のエラーが表示された場合は、以下の設定を変更し、再度構造パースの起動確認をお願い致します。

構造パース起動後、〔オプション-デバイス設定〕をクリックし、「デバイス設定」の画面から 「GPUを使用せず、ソフトウェアのみでレンダリングする。」にチェックをつけ、設定します。 構造パースが起動しない場合、「C:¥nepgm¥xsperse¥bin¥RendWin4.exe」を 直接ダブルクリックし、構造パースを起動させた後にデバイスの設定を行ってください。 クラウドパースチェッカー/起動

◆ クラウドパースチェッカーでは、レイヤ切替、画面拡大、構造パース起動の操作ができます。



クラウドパースチェッカー/起動

『メインツールバー』

|| 十 1床1竪1天1屋2床2竪2天2屋3床3竪3天3屋4床4竪4天4屋||

- ・土台から屋根レイヤまで切替ます。
- =〔レイヤ-土台~4階屋根〕

M12345

- ・メインレイヤからサブレイヤを切替ます。
- =〔レイヤーメイン~サブレイヤ5〕
- ・要素表示(伏図):伏図画面に表示する要素を設定します。
 =〔表示 要素〕
- ・断面編集モード: 断面編集モードに切り替えます。
 =〔表示 断面編集モード〕
- ・構造パース:構造パースを起動します。
 =〔表示 構造パース〕
- →範囲構造パース:パース図の描画範囲を指定して、構造パースを起動します。
 =〔表示 範囲構造パース〕
- ▶ 「関連データ:アップロードされた P D F などのファイルが保存されています。
 = 〔表示 関連データ〕
- ・範囲拡大:指定した範囲の画面を拡大表示します。
 =〔ウィンドウー範囲拡大〕
- ・全体図:全体図に戻します。
 =〔ウィンドウ-全体図〕

クラウドパースチェッカー/起動

←→・前のページ/次のページ:伏図画面では、表示レイヤを切り替えます。

ユニット編集モードでは、選択中のユニットからユニット番号順に順 送りします。Shiftキーを押しながらクリックすると、ユニット番 号の先頭または最後のユニットが表示できます。 断面編集モードでは、選択中の断面図から断面切断線番号順 に順送りします。Shiftキーを押しながらクリックすると、断面 切断線番号の先頭または最後の断面図が表示できます。

・アプリケーションの終了:パースチェックシステムを終了します。 =〔ファイル − アプリケーションの終了〕

<ツールバーの移動>



1 メインツールバーをドラッグすると、移動できます。

※ クラウドパースチェッカー起動時は、常に初期位置に表示されます。

クラウドパースチェッカー/構造パース表示



◆ クラウドパースチェッカーを使用して、構造パースを起動します。

- 1 🛅 をクリックします。
- 2 構造パースの表示モードを選択します。
- ③ 描画をクリックし、各方向からパース図を確認できます。

・標準モード:穴形状は表示されません。

- ・ファインモード:材側面の穴形状のみ表示されます。(標準モードより時間がかかります)
- ・スーパーファインモード:内部の穴形状まで表示されます。(ファインモードより時間がかかります)
- ※ 金物形状の穴、ドリフトピン、ボルト等の側面穴や、パイプ、鉄筋等の木口穴も同様です。

POINTI

パース図の描画速度が遅い場合は、〔オプション-レンダリング設定〕(16~17ページ) をご確認ください。 クラウドパースチェッカー /範囲構造パース表示

◆ クラウドパースチェッカーを使用して、描画範囲を指定し構造パースを起動します。



- 1 🛃 をクリックします。
- 2 「範囲指定パース」の画面が表示されます。
 - ・全レイヤ:土台から屋根レイヤまで全てのレイヤが対象となり表示されます。
 - ・表示レイヤのみ:「上カットレベル」「下カットレベル」を選択、または数値を直接入力で設定し

ます。

範囲指定したレイヤを基準(0 mm)レベルとし、「上カットレベル」「下カットレベル」で設定した領域に配置された要素が表示されます。

- ・表示モード:「標準モード」「ファインモード」「スーパーファインモード」を選択します。
- ③ ① ~ ② 点を対角にドラッグし、範囲を指定します。



クラウドパースチェッカー /範囲構造パース表示



- ④ 指定した範囲で材がカットされパース図が表示されます。
- ⑤ 各方向からパース図を確認できます。

3. クラウドパースチェッカー起動 《I. 伏図画面》/ 関連データ



◆ クラウドパースチェッカーでアップロードされた P D F などのファイルを開きます。

1 同をクリックするか、〔表示 – 関連データ〕をクリックします。

② 「関連データ」のフォルダーが表示されます。 アップロードされた PDFなどのファイルが保存されていますので、各ファイルを開いて確認することができます。 3. クラウドパースチェッカー起動 《I. 伏図画面》/表示要素設定

# XF15 クラウトパーフチャッカー、(NE-XE15-1000)、非住宅体育綿モデル)			-	• × •
(第77年1月1日) + 2) 要素(Y)	5 + + + + + + + + + + + + + + + + + +	►		- 8 ×
FF面漏果モート(D) 構造パース(P)	X0 X1 X2 X3 X4	X5 X6 X7 X8 X9	X10 X11 X12	^
範囲構造パース(R) 開進データ(L)				
	2700 2700 2700 2700 2700 2700 2700 2700	00 27/0	9920 1700 Z200 Z200	
Y12			× T	
Y11	材要素 その他 注記・引出線		Y11	
¥10	✓ ±6	いチ(床)	=++>tzlu	
β		いンチ(屋根) 157梁	A 1845	
Y98	- ■ ■ M fr ■ ■ 2 2 ■ ■ ■ ■ M fr ■ ■ 2 2 ■ ■ ■ ■ M fr ■ ■ 2 2 ■ ■ M fr ■ ■ 0 2 2 ■ M fr ■ 0 2 ■ M f	(フライン合板(味) (ブライン合板(壁) (ブライン合板(屋根)	土(Main) (Y9) 全解瞭	- 1
Y8		3) 実(床) 3) 実(壁)	- Y8	- 1
¥7	✓ 通柱 ✓ 通柱○ ○ 金融社	記い実く屋根)	1#(F(S)	
	 ✓ 主通社○ ✓ 全通社○ ✓ 独立管柱 			- 1
Y68	 ✓ 独立管柱○ ✓ 独立道柱 ✓ 独立通柱 		— Y6	- 1
Y5	✓ 独立通社○ ✓ 独立全通社 ✓ 独立全通社			- 1
×4	 ✓ 小屋束 ✓ 小屋束○ 			- 1
R	 ✓ 間柱 ✓ 母屋 ✓ 株本 			
Y38			— Y3	
Y2			— Y2	
¥1	 ✓ 算限D ✓ 敷桁 ✓ 垂壁受材 		- X1	
	 ✓ 登り梁(床) ✓ 登り梁(屋根) 			
Y0	477.000	20.43. XIII		
	1.m. com	V ±200		
		2/50		
	X0 X1 X2 X3 X4	X5 X6 X7 X8 X9	X10 X11 X12	
				×
★ 毎 0 7 0 0 0 上		NE-XF15	5-1000: 伊住七体用版T7ル 上口 223	

◆ クラウドパースチェッカーの伏図画面に表示する要素を設定します。

1 をクリックするか、〔表示 – 要素〕をクリックします。

②「要素表示(伏図)」の画面が表示されます。
 「材要素」「合板」「ユニット」「その他」「注記・引出線」のタブを選択します。
 伏図画面に表示する要素にチェックをつけます。
 ※「全選択」「全解除」をクリックすると、選択しているタブの全要素を選択、解除できます。

- ③「実寸表示」にチェックをつけると、伏図画面が実寸で表示されます。
- ④ 設定後、「OK」をクリックします。
 チェックをつけた要素が伏図画面に表示されます。



3. クラウドパースチェッカー起動 《I. 伏図画面》/表示要素設定



- 5 2 や3 で設定した内容をパターン登録することができます。 「登録」をクリックします。
- 「名称」の画面が表示されます。
 パターン名称を入力し、「OK」をクリックします。
 要素表示のパターンが登録できます。
- ⑦ 登録したパターンを選択すると、各要素のチェックON/OFFが登録した内容に変わります。
- ⑧ 各要素のチェックON/OFFを変更した場合は、「保存」クリックします。
- 選 択しているパターンに登 録されます。
- ⑨「削除」をクリックすると、登録したパターンを削除します。

◆構造パースのマウス操作では、マウスの左ボタンで回転、表示距離変更、表示位置移動の操作 を行い、各方向からパース図を確認します。



それぞれのボタンが押された状態で、マウス操作を行います。
 構造パース起動時は、〔表示 – 回転モード〕が選択された状態です。

『マウス操作』

- ・〔表示 回転モード〕 マウスの左ボタンで画面をドラッグすると、パース図が回転します。
- ・〔表示 距離モード〕
 マウスの左ボタンで画面を前後にドラッグすると、パース図の表示距離を変更できます。
- ●・〔表示 平行移動モード〕
 マウスの左ボタンで画面を上下左右にドラッグすると、パース図の表示位置を移動できます。
 ※〔表示 平行移動モード〕を選択していない状態でも、マウスの中ボタンで画面を上下左右にドラッグすると、パース図の表示位置を移動できます。

構造パース/マウス操作

『タッチ操作』

- 😻 ・タブレット等のタッチ操作では、1本の指で画面に触れスライドすると、回転します。
- ・タブレット等のタッチ操作では、2本の指で画面に触れ近づけたり(ピンチイン)離したり(ピンチア ウト)すると、表示距離が変更します。

🚸 ・タブレット等のタッチ操作では、2本の指で画面に触れスライドすると、平行移動します。

<回転移動>

<距離移動>

<平行移動>







◆構造パースのスライドでは、各部位毎に設定したフレームを登録し、指定した間隔でパース図を自動再生します。



- 1 スライドを再生すると、1 で選択したスライドが再生されます。
- 2 スライド実行中は、レイヤバー(2)に再生中のフレーム名称が順送りされます。
- ③ スライド実行中は、〔表示 ステータスバー〕に経過時間が表示されます。
- ④ 再生中のスライドを停止する場合は、〔スライド 停止〕をクリックするか、「Esc」キーをクリックします。

『レイヤバーの表示/非表示』

・〔表示 - レイヤバー〕
 レイヤバー(2)の表示/非表示が切替ります。
 レイヤバーには〔スライド - 再生〕で実行するフレーム名称が表示されます。

『スライド再生』

援 ・〔スライド – 再生〕

〔スライド-設定〕(①)で選択したスライドが実行されます。

構造パース/スライド

<スライド再生>

スライド(①)は、「XF15_クラウドパース」を選択します。



構造パース/表示設定

◆構造パースの表示設定では、要素毎にパース図の非表示、半透明表示、通常表示を選択します。

🐼 NE-XF15-1000 : 非住宅モデル - RendWin4	
ファイル(E) 編集(E) 表示(Y) 背景(E (素材(M)) £原(L) アニメーション(A) スライド(S) レンダリング(B)) オブション(Q) ヘルプ(出)
距離 26.60 高さ 3.27 水平角 設定(C) 254F	マウス操作 レンダリング
当長 白.ipg ▼ 素材 通常パー 読み込み(0) ▼ XF15_クラウドパース ▼	
保存(S)	2 // 1
を開デザイン(G)	81.11 81.11
表示設定(D) F5	1離
	2 離社
	11日
	「東田設定
I have a second second	安衆 消云 干透明 衣示 聞いの(人)
	地面(敷地内) ・ (3)
	接合金物 A (1 階)
	接合金物A(2階) ●
	接合金物 A (小屋) ●
	柱脚金物 A (1 階) ●
	柱脚金物A(2階) ●
	ドリフトピンA(1階) ● オペズ東テ(D)
	FUJ7トビンA(2階)
	ドリフトピンA (小屋)
	仕口金具ボルトA(2階) ● すべて消去(<u>U</u>)
	住口金具术/レトA (小屋) ●
	±台 ●
	桁·粱(2階床) ●
	桁·梁(小屋) ●
0 0 0	母屋(1階) ●
00	母屋(2階) ●
00	管柱(1階) 〇
00.	管柱(2階) 〇
	驛谷木(1) ×
	ブレース(小屋)
1	
表示をON/OFF	CAP NUM

1 〔素材 – 表示設定〕をクリックします。

②「表示設定」の画面が表示されます。
 要素毎に「消去」「半透明」「表示」を選択します。
 ・消去:「×」が選択された要素は、パース図に表示されません。
 「すべて消去」を選択すると、全ての要素が「×」に変わります。

- ・半透明:「〇」が選択された要素は、パース図に半透明で表示されます。
- ・表示:「●」が選択された要素がパース図に表示されます。

「すべて表示」を選択すると、全ての要素が「●」に変わります。

- ※ 「消去」「半透明」「表示」をクリックした時点で表示が更新されますので、パース図を確認し ながら設定できます。
- ③ 設定終了後、「閉じる」をクリックします。



〔素材-設定〕で要素の色や透過率を設定できます。

構造パース/レンダリング

◆ 構造 パースのレンダリングでは、パース図 のデザインを選択します。



- パース図のデザインをカラー画像、輪郭消去、輪郭強調から選択します。
 構造パース起動時は、〔オプション レンダリング設定〕の「標準のレンダリングモード」で設定した レンダリングで表示されます。
- 『レンダリング』
 - ▲・〔レンダリング カラー画像〕
 カラーパース図を表示します。
 - ・〔レンダリング 輪郭消去〕
 輪郭消去されたパース図を表示します。
 - ▲ ・〔レンダリング 輪郭強調〕
 カラーで輪郭線が強調されたパース図を表示します。

構造パース/影の表示

◆ 構造パースの影の表示では、パース図に影や影の軌跡を表示します。



パース図に影または影の軌跡を表示します。
 〔光源 - 設定〕の光源を参照し、影の方向や長さが決まります。

『影の表示』

▶ ・〔光源 – 影の表示〕
影を表示します。

『影の軌跡表示』

・〔光源 – 影の軌跡表示〕
 影の軌跡を表示します。

構造パース/レンダリング設定

◆構造パースのレンダリング設定では、パース図の表示に時間が掛かる場合に、設定を変更することで解消されます。

ング(B) オプション(D) ヘルブ(H) 初回変換設定(C) 所在地設定(L) レンダリング設定(R) 環境設定(Z) デバイス設定(D)	「レンダリング設定	×
画像管理(G) 常に手前に表示(T)	 標識のレンダリングモード 論郭強調 ・ 詳細設定 (チェックすると表示は違(なります) 裏面を抽画する。 影のモードを維持する。 必 影表示以外でも輪郭のギザギザをなくす。 債様の拡大・繰小をなめらかにする。 	REUS(X)
	画黄設定 	

- 1 〔オプション レンダリング設定〕をクリックします。
- ②「レンダリング設定」の画面が表示されます。 レンダリングや画質を設定し、「閉じる」をクリックします。

『標 準 のレンダリングモード』

構造パース起動時の初期のレンダリングを選択します。

パース図のデザインを「カラー画像」「輪郭消去」「輪郭強調」から選択します。

※ 構造パース起動後は、〔レンダリングーカラー画像、輪郭消去、輪郭強調〕から変更できます。



「詳細設定」の設定項目にチェックとつけると、パース図の描画スピードが遅くなります。 回転、移動の操作で描画速度が遅い場合、「詳細設定」の設定項目のチェックをはずし、 「画質設定」を速度優先で設定してください。 構造パース/レンダリング設定

『詳細設定』

- ・「裏面を描画する。」
 - チェックをつけると、地面の下から等、裏面からパース図を確認しても、描画されます。 ※ パース図の描画スピードが遅くなる為、通常はチェックをOFFにしてください。
- ・「影のモードを維持する。」
 - チェックをつけると、〔光源 影の表示〕で影を表示している場合、回転、移動等で視点を変更 (再描画)しても影が表示されたままとなります。
 - 再度〔光源ー影の表示〕をクリックすると、影が非表示になります。
 - チェックがOFFの場合は、〔光源-影の表示〕で影を表示していても、視点を変更(再描画) すると、影が非表示になります。
- ・「影表示以外でも輪郭のギザギザをなくす。」
 チェックをつけると、パース図の輪郭線のギザギザ表示が目立たなくなります。
 〔光源 影の表示〕がONの場合、パース図の表示を滑らかにする処理が自動でかかります。
 - 〔光源-影の表示〕がOFFの場合でも同じ処理がかかり、表示が滑らかになります。

・「模様の拡大・縮小をなめらかにする。」

- チェックをつけると、パース図で目地等の模様が回転、移動等で視点を変更(再描画)した際に ちらちらするのを防ぎます。
- 目地等の模様を斜めから確認すると、遠くほど模様が小さくなりますが、チェックをつけることで、描画処理がスムーズになります。

『画質設定』

スクロール矢印をクリックするか、スクロールボックスをドラッグしてパース図の画質を設定します。

・「速度優先」

速度を優先すると、パース図の画質を落としてでも操作が高速化されます。 ※ 速度が遅いパソコン向けです。

・「画質優先」

画質を優先すると、操作の処理速度を気にせずに最高画質でパース図が表示されます。※ 速度が速いパソコン向けです。

クラウドパースチェッカー/終了



◆ 構造パースを閉じ、クラウドパースチェッカーシステムを終了します。

- 1 〔ファイル アプリケーションの終了〕をクリックします。
- 2 構造パースが終了します。



クラウドパースチェッカー/終了



1 🚯 をクリックします。

2 クラウドパースチェッカーが終了します。